

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止≫

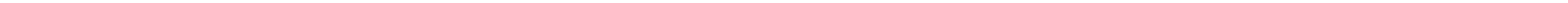
レジメン番号： SCLC-106

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐 リスク	根拠
小細胞 肺がん	AMR単剤	21日間	4~6コース	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	中	J Clin Oncol 32: 4012-9, 2014

	薬品名	投与量	投与 経路	投与 時間	Day																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	デキサート 生理食塩液	6.6mg 50mL	点滴静注	30分	↓	↓	↓																		
②	パロノセトロン 生理食塩液	0.75mg/50mL 50mL	点滴静注	30分	↓																				
③	カルセド 生理食塩液	40mg/m ² 50mL	点滴静注	5分	↓	↓	↓																		
④	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓	↓	↓																		

<注意事項/備考>

- ✓ AMR：治療ラインによっては、減量開始も検討（30~35mg/m²）
- ✓ AMR：他のアンスラサイクリン系抗がん剤を限界量使用している場合には注意（心筋障害発現の可能性あり）
- ✓
- ✓
- ✓



∴>>

